

# ダムの目的③：新規利水

岐阜県・愛知県・名古屋市の水道用水として最大4.5m<sup>3</sup>/s  
 (約123万人の水道使用量に相当 (316ℓ/人・日) )  
 岐阜県・名古屋市の工業用水として最大2.1m<sup>3</sup>/s

## 平成6年渇水被害状況

### 工業の被害

- 操業短縮に節水設備投資などで木曽川水系での工業被害額は267億円に
- 渇水による負担増は、企業にズシリと影響
- 被害はコンビナートも直撃した

平成6年9月8日(木) 毎日新聞朝刊掲載の記事より要約して転記

### 飲料水の被害

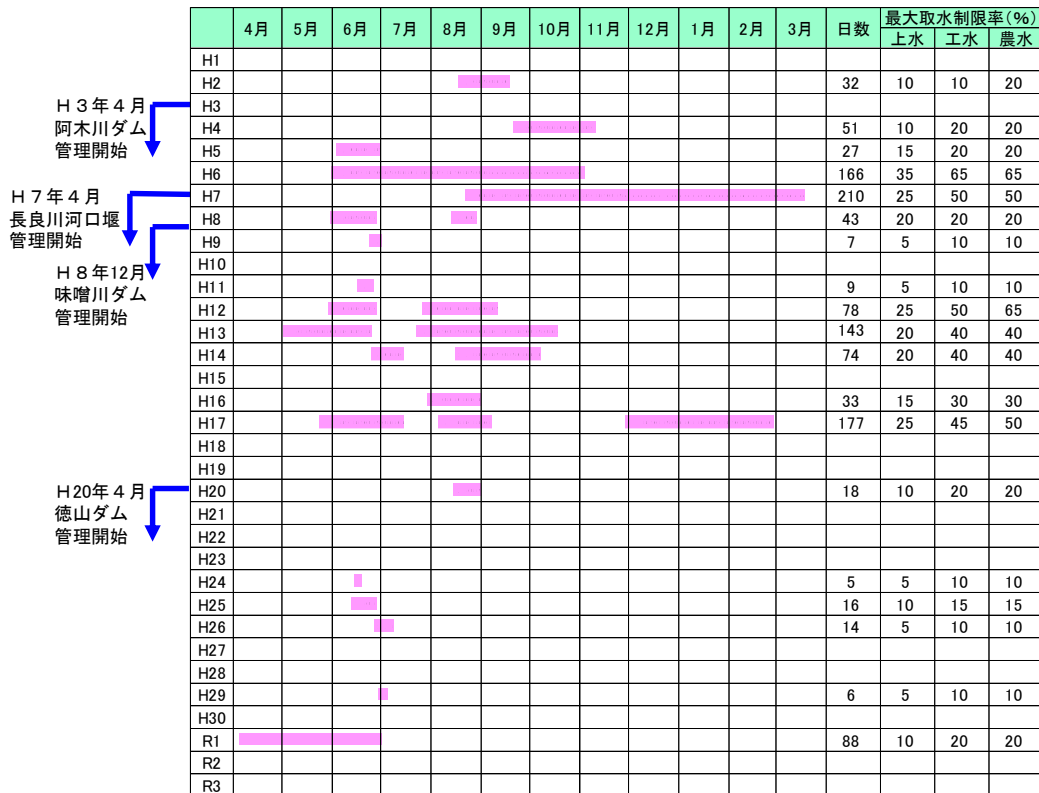
- 木曽川の3ダム(牧尾ダム, 岩屋ダム, 阿木川ダム)で貯水率「0%」
- 発電用を6年ぶりに緊急放流 計二千万トン
- 高蔵寺(現在の愛知県春日井市)では1万6千戸バルブ閉めて節水

### その他の被害

- 水位低下で欠航検討「日本ライン下り」にも影響

平成6年8月5日(金) 毎日新聞朝刊掲載の記事より要約して転記

木曽川水系では、平成元年以降  
25回の取水制限(節水)を実施している



注) 取水制限期間は、取水制限を行った実期間であり、取水制限率を定めない自主節水期間は含まない。  
 ■ : 実際の取水制限実施期間(牧尾ダム・岩屋ダム)